

地理歴史科，公民科 授業構想案

1 基礎情報

教科	公民	科目	現代社会（公共）
主題名（単元）	大府市の強み・弱みは？（地方自治と住民の福祉）		
副題	－RESASの資料とジグソー法の活用－		
教科書 副教材	『高等学校 改訂版 現代社会』（第一学習社） 『最新図説 現社』（浜島書店）		

2 資質・能力

ねらい（単元目標）	大府市に関する資料から，大府市の強み・弱みを考察させる。	
身に付けさせたい力 （期待される生徒の変容）	<ul style="list-style-type: none"> ・資料から情報を読み取る能力 ・複数の資料を根拠として，考察できる力 	
資質・能力 獲得の証拠	資料解釈 の技能	・ワーク 1 において，資料から二つ以上の情報を的確に読み取ることができる。
	思考力 判断力 表現力	・ワーク 3 において，二つの資料を根拠として，的確に強み・弱みを記述することができる。

3 指導計画（概要）

	教員の働きかけ（主な発問等）	生徒の活動
指導計画 ①	<ul style="list-style-type: none"> ・本単元の流れを説明する。 ・資料 1（人口）から，読み取れる情報を例示し，読み取り方を説明する。 ・ワークシートを配付する。 ・大府市に関する資料 8 種類（資料 2～9）の内，一人に対し一つの資料を配布する。（40 名中，同一資料を持つ生徒は 5 人になる。） 【問 1】「資料からできるだけ多く情報を読み取りなさい。」 ・同一資料を与えられた生徒を 5 人 1 組グループにして情報を共有させる。机間巡視し，誤って読み取っている情報があれば指摘する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料から情報をどう読み取るかについて理解する。 ・個人で資料から情報を読み取り，ワークシートに記入する（ワーク 1）。 ・グループ内で，読み取った情報をそれぞれ発表し，自分が気付かなかった情報をワークシートに記入する（ワーク 2）。

	教員の働きかけ（主な発問等）	生徒の活動
指導計画②	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の確認をさせる。 ・前時に渡された資料が異なる生徒同士で5人1組のグループをつくらせる。 ・グループ内で、それぞれワーク1とワーク2を、付箋を活用して発表させる。 ・個人で複数の情報から、大府市の強み・弱みを考察させる。 ・グループ内でワーク3を発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク1とワーク2を見直す。 ・資料から読み取った情報（5種類）を理解する。 ・個人で複数の情報を根拠とする、大府市の強み・弱みを記入する。（ワーク3） ・グループ内で、ワーク3をそれぞれ発表し、最も納得できた強み・弱みをワークシートに記入する（ワーク4）

4 その他

参考資料	・RESAS（地域経済分析システム）
活用が期待される ICT機器・アプリ等 【機】ICT機器, 【ア】アプリ	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット【機】（資料を提示する） ・プロジェクター【機】（資料を提示する）